



議会だより

No.272

1月臨時会
3月定例会

令和8年4月24日



新たな章へ



播磨西小



播磨西こども園

令和8年3月定例会 2

令和8年度の主な事業 6

町政 **ここを問う** 議員3人が登壇 . . . 10

委員会のうごき 13

3月定例会

議案の審議結果【令和8年1月臨時会・3月定例会】

賛否の分かれた議案

(○…賛成、×…反対)

議案名	賛成	反対	議決結果	議決日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
					細田武男	大北良子	河野照代	宮宅良	板谷良祐	竹内基就	奥田俊則	神吉史久	藤原秀策	大瀧金三	木村晴恵	浅原俊也	岡田千賀子
請願 刑事訴訟法における再審規定の改正を求める意見書に関する請願	7	5	採択	3/19	○	○	○	×	×	×	○	○	×	○	○	×	-
委員会提出 発委 刑事訴訟法の再審規定の改正を求める意見書	7	5	可決	3/19	○	○	○	×	×	×	○	○	×	○	○	×	-

※ 播磨町議会の現議員数は13人です。採決は、全議員の過半数（7人）以上の出席を要し、議長を除く出席議員の過半数の賛成をもって可決されます。ただし、法律に別の定めがある特別多数議決の場合は、この過半数議決は適用されません。
 ※ 議長は採決にわりませんので、「-」で表示しています（議長=議席13岡田千賀子 議長不在などの場合には副議長が議長を務めます）。ただし、賛成と反対が同数の場合には、議長が決します。

全員賛成で可決した議案

議案		議決日
人事	人権擁護委員候補者の推薦	3/3
条例	特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例制定	3/3
	行政手続条例の一部を改正する条例制定	
	特別職に属する非常勤の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定	
	手数料条例の一部を改正する条例制定	
	学童保育所の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例制定	
	福祉医療費助成条例の一部を改正する条例制定	
	企業立地促進条例の一部を改正する条例制定	
	学校給食費に関する条例の一部を改正する条例制定	
廃棄物の適正処理、再利用及び環境美化に関する条例の一部を改正する条例制定	3/19	
町長提出 令和7年度予算	一般会計補正予算（第7号）	1/16
	一般会計補正予算（第9号）	3/3
	国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）	
	財産区特別会計補正予算（第2号）	
	介護保険事業特別会計補正予算（第4号）	
	後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第3号）	
	水道事業会計補正予算（第3号）	
下水道事業会計補正予算（第4号）		
令和8年度予算	一般会計予算	3/19
	国民健康保険事業特別会計予算	
	財産区特別会計予算	
	介護保険事業特別会計予算	
	後期高齢者医療事業特別会計予算	
	水道事業会計予算	
契約	工事請負契約締結（総合体育館大体育室空調設備設置工事）	3/3
	専決処分したものに付き承認を求める件（一般会計補正予算（第8号））	3/3
その他	都市計画マスタープラン改定	
	損害賠償の額の決定及び和解の件	
委員会提出 発委	専決処分事項の指定の一部改正	3/3

令和8年3月定例会を3月3日から3月19日まで17日間開き、条例の制定1件、条例の一部改正8件、令和7年度補正予算7件、令和8年度当初予算7件などを審議しました。
 また、3人の議員が会派を代表して質問を行い、町当局の考えをいただきました。
 （議案審議の結果は3ページに記載）

部活動地域展開への寄附

令和7年度より試験的に始めました。令和8年度は募集期間を検討し、ホームページに加え、町公式LINEや広報はりま等も活用し寄附額増を目指します。



支援に感謝

問

クラウドファンディング型ふるさと納税寄附金額が2万円というのは、どう評価しているのか。

答

ご寄附に感謝し、部活動の地域展開として、もっと寄附がしたくなるような活動をし、しっかりと周知していく。



居場所を大切に

問

事業をコーディネーターに任せるだけではなく、数年先を見据えた持続可能な体制を考えているのか。

答

居場所の運営主体は住民であり、そこに、コーディネーターを配置し、運営する住民の方々に支援していきたい。

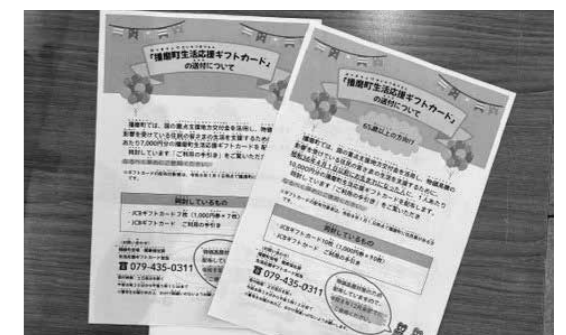
みんなの居場所づくり

子どもだけでなく、多世代の人を対象とした居場所づくりを進める団体等に補助金を交付しています。

1月臨時会 1月16日

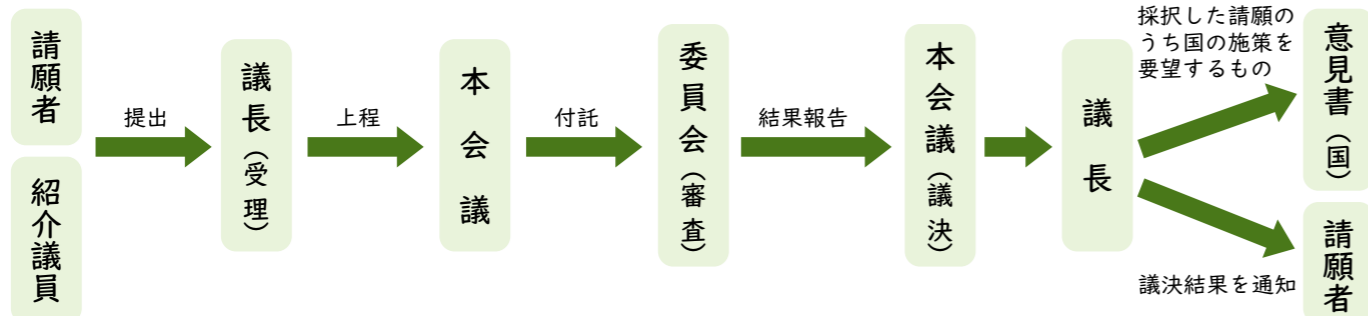
ギフトカード配布事業

国の臨時交付金を活用し、物価高騰の影響に対し、本町独自の支援策として、全ての住民の方に7000円分のギフトカードを配布します。さらに、65歳以上の方には、3000円分を上乗せして配布します。



暮らしを応援

3月定例会で請願を採択、意見書を可決



請願第1号「刑事訴訟法における再審規定の改正を求める意見書に関する請願」
 発委第2号「刑事訴訟法の再審規定の改正を求める意見書」

【請願・意見書の内容の概要】 請願と意見書の最大のポイントは、えん罪被害者を迅速に救済するために、下記の3点において、刑事訴訟法の再審規定の改正を速やかに行うよう求めるものである。

- 1 再審手続きにおける全面的な証拠開示を制度化すること。
- 2 再審開始決定に対する検察官の不服申し立てを禁止すること。
- 3 再審請求人に対する手続保障を中心とする手続規定を整備すること。

総務建設常任委員会審査後の3月19日本会議での討論

賛成討論 意見書の提出に賛成

木村 晴恵 議員

再審規定の不備や課題、問題点が多く多くの団体から指摘されている。その中でも大きな問題は、手続きの長期化により請求人が高齢化し、無罪を勝ち取る前に亡くなるケースが相次いでいることであり、手続きの抜本的改正が求められるこの意見書には賛成する。

河野 照代 議員

現行の再審請求は手続きが肥大化し、えん罪被害者の救済を阻害している。欧米諸国はすべての証拠が閲覧でき、誤判・えん罪への反省から証拠開示など制度改革が進行した。

日本も証拠開示や検察の不服申し立てを禁止するなど再審手続きの保障をするべき。

ポイント

刑事訴訟法の再審規定の改正を速やかに行うよう求めることには**全員賛成**だが、意見書の内容で賛成・反対に分かれた。

可決された意見書は国に提出される。



反対討論 趣旨自体には賛成…しかし

板谷 良祐 議員

プライバシー保護、確定判決の安定性への影響、制度の乱用など多面的な課題が指摘されている日弁連案の「全面的な証拠開示」と「不服申し立ての禁止」が言及されている。

専門家でない地方議会が判断することは無責任であり困難である。趣旨には賛同する。

浅原 俊也 議員

当意見書は国の法制審議会が約1年間審議を重ねた法整備に対するものだが、本町議会では、委員会にて1回審議したのみである。

えん罪被害者の速やかな救済といった趣旨には賛同するが、個別具体事項については、説明責任の観点からも慎重審議が必要と判断する。

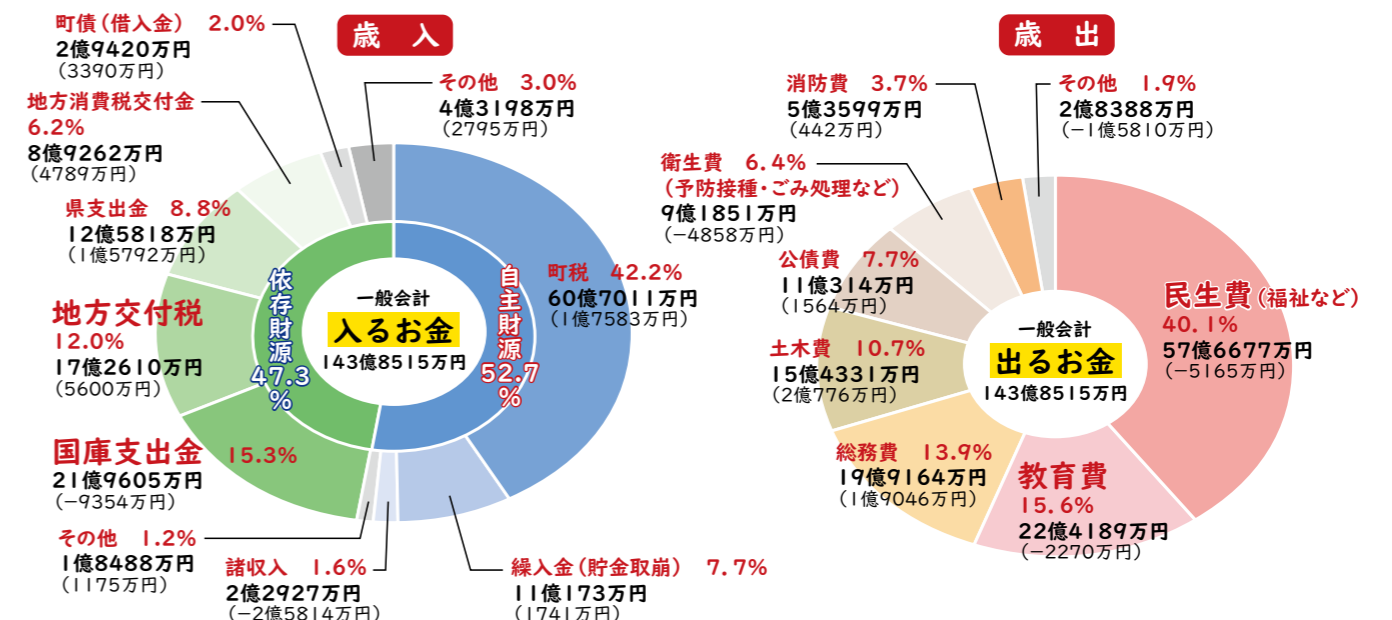
宮宅 良 議員

えん罪被害者の迅速な救済を求める趣旨には大いに賛同します。ただし改正内容は非常に高度であり、専門的な知見に基づき利益以外に生じうる弊害などを含めた多角的な国会論議での英知結集に期待するため、請願者が再審法の改正内容を限定する意見書には反対。

令和8年度予算案を可決

ギカイの視点

令和8年度予算案は、前年度に比べて1.2%増加している。
 さまざまな要因があるが、適切妥当な配分になっているのかを注視し、12名の委員で予算審査に臨んだ。



グラフの見方

上段：科目、総額に占める割合 中段：予算額 下段：対前年度増減

※各項目で1万円未満を切り捨てているため、合計が合わない場合があります。

- 防災** 総合体育館大体育室に空調整備
- 先生** 学校教職員用公用スマートフォン貸与
- 食育** 小中学校の給食費無償化・幼稚園給食開始
- 水泳** 播磨西小の水泳授業の外部委託
- 交通** 新たな交通システムの導入に向けた実証実験開始
- 共助** 個別避難計画作成に補助金
- 環境** 製品プラスチック分別収集に向けた取り組み



令和8年度の主な事業

土山駅北 公共交通 防災 共助 タクシー 補聴器

小中学校給食無償化 保育所 蓮池小学校 託児

予防接種 播磨中学校 学童保育 幼稚園給食開始

8,783万円

土山駅北まちづくり(継)

令和7年度に住民の方々と作成した「まちづくり基本計画」を踏まえ、再整備に向けた詳細な計画・設計の検討を行うとともに、これに必要な調査を進め、令和9年度末の土地区画整理事業の都市計画決定を目指す。

100万円

地方バス等公共交通維持対策(新)

地域公共交通計画に基づき、公共交通機関の利活用の促進を図るとともに、新たな交通システムの導入に向けた実証実験に着手する。

4億4,716万円

学校給食(新)

国の政策に基づき、小学校給食費を無償化するとともに、中学校給食費についても、町独自で無償化を行う。
また、令和8年度から幼稚園において、給食の提供を開始する。

11億6,226万円

子ども・子育て支援給付(拡)

制度に基づき、認定こども園や保育所などの教育・保育施設が安定して運営できるように必要な費用を支給する。保育を必要とする小学校就学前の子どもの安定した入所を確保する。

4,400万円

マンホールトイレ整備(継)

避難所となる各小学校を対象に整備工事を実施する。令和8年度は、蓮池小学校と播磨小学校に整備する。

計372万円

災害対策活動(新)

- 避難所における福祉避難室用に気泡緩衝材でできた折り畳み式ベッドを購入する。
- 罹災証明書発行や応急危険度判定、家屋被害認定等の業務を行うための被災者支援システムを導入する。

計3,647万円

蓮池小学校南校舎・播磨中学校屋内運動場大規模改造(新)

播磨中学校体育館と蓮池小学校南校舎を全面改修し、安全で快適な学習環境の充実を図る。令和8年度は設計業務を実施する。

2,638万円

学童保育施設整備(拡)

定員を超えて受け入れを行っている蓮池小学校学童保育所に、令和9年度当初の開所に向けた第四・第五学童保育所を整備することで、保育環境の向上を図る。

計3,359万円

タクシー利用料金の助成(継)

助成対象者の社会参加や外出の支援策として、タクシー利用料金の助成を行う。

- 妊産婦応援タクシー事業
- 高齢者タクシー券交付事業
- 重度心身障害者福祉タクシー料金助成事業

180万円

高齢者補聴器購入費助成(継)

聴力機能の低下により日常生活に支障がある高齢者に対し、補聴器購入費用の一部を助成し、社会参加や地域交流を促進するとともに、認知症やフレイルの予防に努める。

447万円

子どもの任意予防接種費用助成(新・拡)

不活化ポリオワクチン、三種混合ワクチン、おたふくかぜワクチン、男性へのHPVワクチンの接種費用の一部を助成する。男性HPVワクチンについては、助成対象に9価ワクチンを追加する。

計369万円

児童福祉一般管理(拡)

町が主催する講演会や映画会などのイベント開催時に、託児を実施することで、行事に参加しにくかった保護者の参加を応援する。また、0歳児がいる保護者へ一時預かり利用クーポンを配布する。

予算特別委員会

令和8年度の各事業の予算案が適切妥当であるのかを慎重に審査するため、同審査を予算特別委員会に付託し、6日間にわたり、さまざまな視点からの質疑を行いました。

用途地域の課題は

問 本町における用途地域の課題として重視する地域は。

答 商業の集積を図る必要がある播磨町駅周辺の近隣商業地域である。

自主防災組織育成は

問 災害時の個別避難計画を作成した自主防災組織に補助金を交付するということが、作成は町がすべきでは。

答 災害時は地域が助け合い避難できるよう、計画の作成は地域などで行い、町は仕組みづくりや支援を行う。

自治会の消防団員は

問 消防団員が居ない自治会があり、1人くらい出してもらいたいが、一步踏み込んで自治会に依頼できないのか。

答 団員から自治会へ勧誘を働きかけるよう進めていく。

こどもの権利相談

問 こどもからの相談に対応するための専用ダイヤルを設置する。こどもの擁護を構築するための相談体制は。

答 こどもの権利に関する相談員を設置し、播磨町の専用ダイヤルを設ける。
平日の9時から午後5時までの予定である。

教室の改修は

問 タブレット学習には机が小さいとの課題がある。大きな机を利用できる教室にするなどの対応は。

答 そうした課題に対しては協議しているが、学校格差が生まれることも問題なので何ができるか慎重に考えたい。

幼稚園給食は

問 幼稚園給食の調理は外部委託だが、小学校給食を利用する西こども園とメニューや保護者負担は同じか。

答 基本的に同じメニューである。
小・中学校は無料となるが幼稚園・こども園の保護者負担は1食300円になる。



消防団の講習会



播磨町で就職を



バランスのよい食事を



身近な協働推進課に

橋りょう点検は

問 橋りょう長寿命化修繕計画に基づいて進めているが、令和8年度の点検箇所は。

答 令和8年度は、JR土山駅の自由通路（改札前通路）の点検を行う。

LED街灯の更新は

問 令和7年度にLEDの点滅などの不具合が多く確認された。町管理街灯の更新はどのように進めるのか。

答 LED街灯は約2000基あり、設置後10年を超えてきているので、年200基ずつ10年かけて更新していく。

合同企業就職説明会

問 町内企業のPRの場として、大勢の就職希望者が来場され有効な事業ですが、令和8年度企業説明会に期待することは。

答 たくさんの業種の企業に参加いただいて、企業のPRや説明に重点を置いた開催を検討していきたい。

無料法律相談

問 弁護士相談への予約受付が窓口と電話でも可能になり、申し込みがしやすくなる。申込期間の制約は。

答 8回先まで予約できる。続けて相談する場合は、相談をした日の次の開催日から8回後に予約可能となっている。

民生委員の活動は

問 仕事を持つ委員も参加できるような研修や、委員協議会に、家庭の事情等で参加できない場合の代替案は。

答 定例会や行事には出席をお願いしているが、オンラインや動画等で視聴できる環境を検討していきたい。

協働推進課を1階へ

問 協働推進課が、役場第1庁舎の1階へ移転する理由と時期は。

答 住民の方に分かりやすく、相談が受けやすい1階に移転する。令和8年10月頃に稼働予定である。



高齢者と子どもたちのいきいき活動

問 令和8年度に「めざすまち」へ向かい①若者への応援②住民の安全安心の確保③全員がワンチームの方針を打ち出された。その中で高齢者が活躍できる団体はさまざまあるが、単体で活動している。これらを結集し、若い世代に協力を得ながらの活躍拠点を作るべきでは。高齢者は町発展の担い手としての一員でもある。

答 シニア層が地域での活動の担い手になることは重要である。今後、各団体と調整を行い環境づくりに努める。

高齢者施策を



チーム新星
こうのてるよ
河野 照代議員

答弁 環境づくりに努める

高齢者の活動拠点の構築を

制服購入費の補助を

答弁 考えていない

問 物価高騰のため、隠れ教育費といわれる制服を補助する自治体もある。播磨町でも入学祝いとして制服購入費を補助するべきでは。

答 現在、一部補助はあるが、全ての家庭への補助は考えていない。

更なる庁用バス活用を

答弁 条件を拡充

問 高齢者も含めて、子どもたちの部活動の地域展開や校外遠征などに、庁用バスの使用条件の拡大を図るべきでは。

答 利用条件の拡充を行う予定である。

その他の質問

■ 教職員への緊急用携帯電話の配備は

町政 ここを問う



録画配信

3月10日に3人の議員が会派を代表し令和8年度施政方針について町当局の考えをたどりました。

代表質問とは、3月定例会において会派を代表する議員が町長の施政方針や予算編成方針に対して行う質問です。

質問者	質問事項
1 チーム新星代表 河野 照代	(1) 令和8年度の施政方針は
2 播磨町民の会代表 宮宅 良	(1) 令和8年度施政方針は
3 公明党代表 大龍 金三	(1) 令和8年度施政方針は (2) 地震火災の予防対策を (3) 高齢者の介護用品などの補助拡充を

人材投資を



播磨町民の会
みやけりょう
宮宅 良議員

答弁

指定管理料増額も視野に入れる

業務に見合った対価が必要では

問 指定管理者制度は、管理委託から、住民主体による協働型委託が主流となっている。時代のニーズや即応性を発揮するには、人件費のあり方や業務に見合った対価が必要である。人材投資として、支援を推し進める考えは。

答 人件費をコストではなく、地域価値を創出するための投資としての視点を持ち、指定管理料の増額も視野に入れた支援を検討する。

問 県が予定する用途地域の定期見直しは、町域の狭い本町にとつて、ビジョンを示す好機では。

答 町都市計画マスタープランに掲げる将来都市構造の実現に向け、積極的な見直し案を県へ提示する。

問 令和9年度からの運用に向けて中央公民館の施設予約システムを導入を進めるが、法律相談の予約も利用者の利便性向上を図るため、同システムを活用すべきでは。

答 法律相談予約は、窓口受付以外に令和8年度から電話予約を可能とし、システムの活用も他自治

体の運用事例等を踏まえ検討する。

問 地域活動の支援に庁用バスを運用しているが、庁用バス一台では全員が乗ることができないこともある。全員が参加できる支援策を講じることが、つながり支援、フレイル予防や孤独・孤立対策の面からも有効では。

答 庁用バスの有効活用は「人がつながるまち」の実現に資するものであり、関係部署とも連携し対応できるか検討する。



令和8年度の施政方針がもたらす未来

地震火災



公明党
おおたき きんぞう
大瀧 金三 議員

感震ブレイカー 設置補助を 設置の普及啓発 に努める

問 大地震の発生時に起こる火災の多くは電気に起因している。地震の揺れを感じ、電気を遮断する感震ブレイカーの設置を補助する考えは。

答 国や県の指定地域となつておらず、国や県の財政支援を受けられないことから、まずは、住宅用火災警報器の設置促進を図る。そして、感震ブレイカーの普及啓発を加古川市消防本部と連携しながら進めていく。

問 初期消火に効果のある住宅用消火器の設置費用の一部を補助する考えは。



家庭のブレイカーに感震装置を

答 家庭用の火災消火器は、住宅に設置義務がないことから、補助は考えていない。しかし、初期消火に効果があるので、加古川市消防本部とともに啓発していく。

市街化調整区域の方向性

問 県では令和10年に用途地域の見直しが行われる。町域の東側と西側にある市街化調整区域について、県への意見や要望は。

答 県に対して、次期区域区分の定期見直しを見据え、本町のまちづくりの方向性が反映されるよう働きかける。地域特性を共有し、実情に即した助言・支援をいただけるよう、より円滑な連携体制の構築に努めていく。

その他の質問

■ 高齢者の介護用品などの補助拡充について



委員会では議会閉会中も暮らしやすい町づくりに向けて調査・研究をしています。なお、詳しい内容は播磨町議会ホームページの委員会報告書をご覧ください。



委員会報告書はこちら

総務建設

災害時の応急給水

■ 12月25日開催

自転車ネットワーク計画は、安全で快適な自転車利用環境の将来像に応じて、計画的・継続的に創出するための路線を選定し、整備形態などを示した計画である。対象路線は、国道、県道、町道のうち「都市計画マスタープラン」で幹線道路または補助幹線道路とされる路線を対象とし、国のガイドラインにおける選定要件を重ね合わせたうえで、ネットワークの連続性を考慮して選定する。

今後は、自転車ネットワーク計画策定協議会やパブリックコメントを経て、令和8年3月末までの計画策定を目指す。

■ 2月6日開催

立地適正化計画策定及び都市計画マスタープラン改定へ

計画について、12月4日の常任委員会で示された素案から大きな修正はなく、パブリックコメントの実施結果が報告された結果は今後の事業推進の参考とする。

【主な質疑応答】

問 パブリックコメントの意見数が少ない点について、形式的な実施にとどまっていないのか。

答 計画素案の概要版を音声付き動画として町ホームページで公開し、説明会に参加できない住民にも確認できる環境を整えた。こうした工夫により、住民周知に努めた。

5月臨時会・6月定例会のご案内

▶日時 5月8日(金)・6月2日(火)・9日(火)・10日(水)
午前10時～
※ 6月9日・10日は一般質問の予定ですが、質問者数などによって変更になる場合があります。

▶場所 第1庁舎3階 議場
※ 車いすの方も昇降機により入場し、傍聴していただけます。

▶請願・陳情の締め切り 6月定例会で取り扱う請願と陳情の締め切りは、5月25日(月)午後5時までです。

●問い合わせ 議会事務局 TEL 079-435-2387



議会ホームページ



岡田議長 河野副議長 細田議員 大北議員 宮宅議員 板谷議員 竹内議員
奥田議員 神吉議員 藤原議員 大瀧議員 木村議員 浅原議員 (議席順)

■ 3月9日開催

刑事訴訟法における再審規定の改正を求める意見書に関する請願書
当委員会に付託された案件について質疑・審査を実施し、慎重に検討した。賛成討論、反対討論が行われ、採決の結果、賛成多数で採択すべきものと決定した。

自転車ネットワーク計画策定の進捗は

この策定計画の背景にはJR土山駅や山陽電鉄播磨町駅周辺における自転車・歩行者・自動車の安全な共存、放置自転車対策、自転車事故防止、交通ルール・マナーの周知という課題解決に向け、安全・安心な通行空間の形成、交通安全教室の継続の実施などを計画に盛り込んでいます。本計画について、2月2日から3月3日まで、パブリックコメントを実施している。

播磨町庁舎の建替と公共施設の集約化

「播磨町公共施設等総合管理計画」において、役場第一庁舎は令和13年から15年に改築予定であり、多額の費用が必要となることから、財源確保と施設の効率的な更新が課題となっていた。

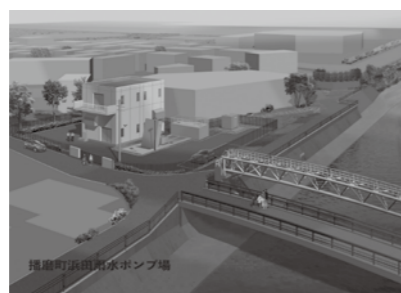
多様な住民ニーズへの対応と施設更新費用の抑制を図るため、庁舎に加え、図書館、中央公民館

総合福祉センター、福祉しあわせセンターの5施設を複合化・集約化する検討が行われた。

5つの検討パターンについて試算した結果、今後40年間の施設維持・更新費用の抑制が期待できることが示された。
国の交付金等の活用を検討するとともに、約15年後の建替えに向け、毎年度1億円の基金積立てを行い、総額15億円程度の繰入金確保を目指す方針である。
必要な施設規模や最適な延床面積について引き続き検討していく。

浜田雨水ポンプ場竣工

本施設は喜瀬川左岸の本荘地区の浸水対策として整備されたものである。令和5年度から整備工事に着手し、土木工事、発電設備を備えた電気棟の建築工事、ポンプなどの機械設備の設置が完了し、試運転と調整を行い令和8年3月中の本格稼働を目指す。



浜田雨水ポンプ場

厚生教育

蓮池小の学童保育 ムービングハウスで対応

2月13日開催

蓮池小学校学童保育所は、令和8年度利用申込みが、最大受入利用者数226人に対して、令和8年1月末時点、240人で14人の超過になる。

令和9年度の学童保育所新設までの対応として、移動式木造住宅、通称ムービングハウスの設置を考えている。広さは30平方メートルで定員は18人、最大24人まで受入れることができる。

大池堤体改修工事

(第2期)の進捗状況

掘削工事中に工業用水管の埋設が確認され、事業所との調整や設計図面の見直し等に期間を要したため、工期の延長が生じた。

当初工期を令和8年3月31日としていたが、5月31日までとする。

【主な質疑応答】

問 工業用水管の埋設を把握しているにもかかわらず、このような状況になるのは事前調査不足だと思いが要因は。

答 かなり古い工業用水管であり、企業側・本町ともに詳細な埋設図面等がなかった。両者の現地立会で宅地側にあると判断したが、実際には少し大池側であり、設計変更になった。

問 令和8年度は賃借料で計上して、1年後には返却予定である。

高い費用をかけてリーダー探索などをすれば位置の確認ができたと思うが、一般的にはそこまでしていない。

協力を得て敷地の一部を仮置場として使用する協定を締結した。



大規模災害時・災害廃棄物仮置場の協定締結

現在、災害廃棄物の仮置場として「新島中央公園(球場)」「新島南緑地」の2か所を指定している。播磨町災害廃棄物処理計画において、想定される災害廃棄物の量に対し、現在の仮置場は十分に確保できているとは言えない状況である。

そこで、このたび新島で操業している(株)キズナックスエコロジーの

問 ダイオキシシン類やPCBを含んだ災害廃棄物の対応は。

別の取扱いの解決に向けた体制の充実、協働による人権尊重のまちづくりの意識と機運の醸成を重点的に取り組むことを掲げている。

毎年事業評価を行った上で、施策の進捗状況を人権委員会や人権尊重まちづくり検討委員会に報告をし、意見を踏まえて施策の改善に取り組んでいく。

【主な質疑応答】

問 評価結果を住民に分かりやすく、毎年度公表して理解を深めるために発信をする考えは。

答 年度内の評価をホームページ等で公表していきたい。

【その他】

◆播磨町新型インフルエンザ等対策行動計画の改定

◆子ども誰でも通園制度給付費の支給対象となる運営基準

12月25日開催

播磨町地球温暖化対策実行計画策定状況

本計画では、播磨町内から排出する温室効果ガスの削減目標を定め、住民・事業者・町のそれぞれが率先して地球温暖化対策の取組を推進することを目的とする。

最終目標年度令和32年に掲げた将来像の実現を目指し、目標達成に向けた取組施策として、基本目標を「エコで未来になく安心・安全・快適に暮らせるまちづくり」「脱炭素社会に向けた地域づくり」「持続可能なまちづくり」と設定した。

【主な質疑応答】

問 温暖化対策の必要があると思うが、快適性を優先する中で、まず最初の取組の考えは。

答 CO2削減効果で将来得られるメリットを周知する事で地球温暖化に対する活動が推進されていくと考える。

町の課題解決策、高校生が提案

町の課題解決に向けて、播磨南高校2年生「地域デザイン類型」の生徒と播磨町議会議員が意見交換会を行い、授業でまとめた提案について議員がアドバイスをしました。提案は議論を踏まえて内容を充実させ、令和8年度の実施を目指しています。

令和8年1月9日

播磨南高等学校では、地域デザイン類型の2年生22人が、昨年からインターネットや町広報紙、議会だよりなどを参考に、地域の課題を調査・研究する「HarriMAP(ハリマップ)I」の一環で、調べを進めています。

生徒たちは6グループに分かれて「空き家再生プロジェクト」や「播磨町活性化プラン」などの8テーマで町議会議員と議論を交わしました。

Aグループ

◇働いている親を助けよう
S after

Bグループ

◇空き家再生プロジェクト
イン食事会

Cグループ

◇外来生物駆除&亀のから揚げグループイベント

Dグループ

◇オポナカード(スタンプリアー)

Eグループ

◇播磨町に観光客を増やそう!

Fグループ

◇播磨町活性化プラン

◇播磨町のピクマップを作ろう!

播磨南高等学校の地域デザイン類型では、地域課題の解決や新しい価値の創造を目指しています。専門知識を持つ大学教員から学び、地域活性化のプロジェクトに関わっています。

具体的活動として、地域住民への提言、企業との連携、ガイドマップの作成などを行っています。

また、同校では、議員の意見も取り入れたポスター発表が1月30日に行われました。

今回の発表テーマの一つである「播磨町のピクマップを作ろう!」では、令和6年度の先輩の同提案を引き継ぎ、ブラッシュアップし完成形に近づけていくなど、単年



度の提案で終わることなく、後輩たちに引き継がれており、外部のアドバイザーで賞を獲得しています。

当議会として、今後も播磨南高校生と播磨町の課題解決に向けて意見交換会を実施し、交流を続けていきたい。



表紙の題字は私が書きました



イベントいっぱい播磨町

私は、播磨町で開催されるイベントにたくさんのお誘いがあります。

私が参加した中でも印象に残っているのは、「マチナカクエスト」です。仲間と地図を見ながら徒歩で播磨町の歴史や文化を学びながらゴールにたどり着くイベントです。ゴールした後は素晴らしい達成感と充実感でした。

播磨町には、他にもたくさんイベントがあり、小さい子から高齢者の方まで楽しめます。そして、そういったイベントは播磨町のことを知るチャンスです。私は、そんな播磨町の魅力を知るイベントにこれからも参加したいと思います。そして、もっとたくさんの方に参加してもらいたいです。

卒園・卒業おめでとう



播磨幼稚園



播磨南中学校



蓮池小学校

「議会と語ろう会」を要請により随時開催！

- ・本町に在住、在勤または在学する10人以上で構成するグループ
- 申請方法等の詳細については、議会事務局へお問い合わせください。TEL：079-435-2387

ざんじきゅうけい

春の陽気とともに新年度が始まりました。入学や就職など、新たな一歩を踏み出した方も多いのではないのでしょうか。「不易流行」という言葉の通り、変わらない本質を大切にしながら、時代の変化に応じた対応が求められています。物価高や人手不足に加え、少子高齢化の進行、地域公共交通の維持、防災・減災への備えなど、地域を取り巻く課題は層多様化しています。

本号では新年度予算を中心に、こうした課題への議論を掲載しています。町民の皆さまの暮らしに直結するテーマとして、ぜひ身近な問題として関心をもってお読みください。今後もしっかりと紙面づくりに努めてまいります。(板谷)

菜の花の花言葉は、「小さな幸せ」「豊かさ」です。

播磨町議会だより
 発行／播磨町議会 〒675-0182 兵庫県加古郡播磨町東本荘一丁目5番30号
 TEL 079-435-2387
 FAX 079-435-0474
 Eメール town.harima.g.jp/choseijoho/gikai
 gikai@town.harima.g.jp
 編集／議会広報公聴常任委員会